

駅

前

通

地下歩行 空間



札幌駅から大通駅を結ぶ にぎわいの広場空間

札幌の目抜き通りとして長年親しまれてきた駅前通。ここに、札幌駅から大通・すすきの地区まで一体的なにぎわいを生み出すため、駅前通地下歩行空間が整備されます。これにより、1年を通じて快適にまち歩きができ、沿道ビルと接続することで利便性が向上するなど、さまざまな効果が期待されています。

この空間では、魅力を高めるため、通路の両脇を「広場」と位置付け、憩い、イベント、情報発信など多様な使い方ができるようにしました。

なお、地下歩行空間の地上部は車道を片側2車線にし、歩道を広くします。また23年度中に地上の工事も全て終える予定です。

ポイント1

通路を広場化し 明るく開放的な憩いの場に

幅20mの通路の両側4mを憩いの空間とし、多数のベンチを設置。都心の真ん中で休憩できます。また、天井の各所に設けた「スルーホール」(天窗)により太陽光が差し込み、地上の雰囲気伝わる明るい空間になっています。



↑道庁方面

↓北2条交差点広場

北3条交差点広場

- EV エレベーター
- 階段
- 大型ビジョン



地下鉄さっぽろ駅→ 南北線コンコース

ポイント3

幅が広くにぎわいを生む 沿道ビルとの接続部分

沿道のビルとの接続部の一部は、スペースを広くとり、椅子やテーブルなどを設置。飲み物を持ち込んで休憩したり、会話を楽しんだりすることができます。オープン時には日本生命ビル、北洋大通センターなど7棟のビルが接続します。

日本生命ビルが接続する広場には、50席ほどの休憩スペースが設けられます。ビルの地下には新しく6つの飲食店がお目見え。歩き疲れたときなどに、ゆっくりくつろげますよ。



日本生命ビル
オペレーションセンター長
にしざわ まつお
西澤 松男さん

